

# 真人の風

第42号(不定期)  
(令和4年9月25日)  
(全戸配布)

地域づくり 42号

発行: 真人地区町内会長協議会  
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平  
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

真人里地区農村将来計画

## ワークショップを 開催します

10・23 地域の

未来を語ろう!!

真人里地区の将来プラン策定に向け、10月23日(日)午後1時30分より真人ふれあい交流館にて、真人里地区の将来プラン策定に向けたワークショップを開催します。

今年度末を目前に地域の困りごとや問題について話し合い、地域課題の解決に向けて目標を立て、重点的に取り組む事項を定めてまいります。このため、住民アンケートで見え化した問題や課題をテーマに話し合いを進め「真人里地区の将来プラン」の策定に繋げてまいります。

関係する真人里地区の町内開催のチラシを会報誌と共に全戸配布いたしました。多くの住民の皆様から参加いただき、思いやご意見、提案などを気楽に話せる場として飲み物とお茶菓子を添えてお待ちいたしております。(※但し、新型コロナウイルス対策によりお持ち帰りとなる場合もあります。)

### 生活の困りごとや福祉に介護、子育て、買物・移動支援など... 課題解決に仲間づくりや組織化などのできることは何? 皆さんで話してみよう



当日のワークショップでは、子育て中の方のために主催者による簡単な「託児所を開設」して小さなお子様をお預かりいたしますので、ご利用ください。

なお、ビレッジプラン策定委員会(渡辺雅明委員長)では、プラン策定後に報告会を予定しています。皆様からのご意見もいただきながら、令和5年度以降から自分たちで出来る事の実践を進めて行く予定といたしますので、引き続きご理解と協力につきましてはよろしくお願い致します。

ワークショップ開催 (真人里地区)

## 地域の将来を 考える会!!

開催日

# 10/23

・2022

開始 pm1:30~

日曜日

### 中学生以上の全住民アンケートの実施 (H30.10)

#### 暮らしの中の困りごと(まとめ)

真人町

第1位 屋根の雪おろしや玄関先の雪のけなどの冬季の雪処理 40.4%

すべての世代で上位にランクイン(20・30代、50代でトップ)  
⇒担い手不足への懸念、70代以上は作業自体への不安?

第2位 今後、自分が運転できなくなった場合の移動手段 40.1%

30~80代まで上位にランクイン(40代、60代でトップ)  
⇒通勤や買い物、通院もほとんど市街地へ 公共交通機関も不便で6割の人が車を運転

第3位 自身の健康状態のこと 35.2%

50代以上から上位にランクイン(70~80代でトップ)  
⇒自分の健康について不安視している人が多い。高齢者の健康づくり、予防が課題?!

第4位 家族の介護に関わること 29.0%

20代~60代まで上位にランクイン(20~30代で第2位、40~50代で第3位)  
⇒高齢者の健康づくり、予防が課題?!

第5位 買い物、通院、通学、通勤などの移動手段 27.8%

10代と60~80代まで上位にランクイン(80代は第2位)  
⇒市街地への足が必要だけど公共交通も不便で家族に頼る。新たな交通手段の仕組みも必要か?  
※買物の不便さには10・20・70・80代が上位にランクインし、30代で6位、60代で7位でした。

上の「暮らしの中の困りごと」はアンケート集計後の上位のランキング結果です。また、地域づくりで大切な取組テーマの満足度や重要度の評価も行っています。将来を見据え、これらを話のタネとして話し合ってみましょう。

### 地域農業の持続

#### 研修をスタート!!

ビレッジプラン策定委員会では、将来プランの策定のため「地域づくり」と「地域農業の持続」の二本柱での取り組みを考えています。

今回、ビレッジプラン策定委員会主催で地域の農業組織の代表者と共に関人里地営農プラン作成に向けた優良事例視察研修を8月29日(月)に開催し、関係者16名で上越市清里区の一般社団法人榎池農業振興会に行ってきました。



業法人の役割と担い手育成、③特定地域づくり事業協働組合「星の清里協同組合」についてを内容として研修が行われ意識を深めてきました。

(策定委員会支援員 長岡農林振興部 普及課小千谷分室 岸田課長代理談 視察先の上越市清里区も「担い手

### 【参加者意見交換会開催】

上越市清里区の研修後、真人ふれあい交流館にて意見交換会を開催し、真人里地区の協定農用地の将来像として集約したアンケート結果について説明後、優良事例研修とアンケート結果報告について題材とした意見交換会が開催されました。

アンケート結果から後継者の未定農地の把握が行われましたが、今後受け手側においてどの位の農地を受けられるかの把握も必要との意見があり、これに対応する必要があるとなりました。

今後も話し合いを継続するとともに、稲刈り後において新発田地区の研修先を視察予定としており、こちらは農業の組織だけでなく農業に関連した取組についても視察を行う予定です。

(小千谷市広域協定運営委員会)

会長 藤巻政一氏談

地区内では毎年2~3名の方が離農しています。これからも離農傾向は続きますので、地域内の農地の集積が必要とされてきます。まずは農業者の皆さんと話し合いを進め、地域農業の課題解決に向けた取組を進めていきたいと思います。



# 敬老会開催

## 真人里地区振興協議会

9月4日(日)午前9時30分より、真人ふれあい交流館で真人里地区の敬老会が開催されました。

今年の紀寿のお祝いは栗山の藤巻サイさんお一人と米寿のお祝いに上沢の福原リ子さん、千三の田中リツさん、羽鳥賢一郎さん、羽鳥静江さん、羽鳥十三さん、源藤山の稲餅トミさん、本村の金澤ユイさんの7名でした。羽鳥賢一郎さんが代表して表彰状と記念品をお受け取りしました。また、今年は12名の新敬老者を迎えることになりました。



当日は酒席を設けず、お祝いの後に真人駐在所の早川所長に「振込サギの注意事項など」と(医)藤巻医院の藤巻院長より「コロナ感染防止策等日頃の留意点」について講話をしていただきました。

他に今年のお祝いに該当する方は芋時地区にはおられないで、北部地区の若柵集落で細金壮吉さんが米寿のお祝いとなりました。皆様の成長を祈念します。

# 祝真人神社創建百周年記念御祭禮

## 奉納 雅楽演奏と舞

8月27日(土)午後から真人神社境内に地域住等百人を集め、真人神社創建百周年記念の御祭禮が執り行われ、新湯楽所による雅楽演奏と巫女舞が披露されました。

当日は雨模様様の天気予報ではありましたが、雨にあたることなく無事に御祭禮を執り行うことが出来ました。関係者の皆様お疲れ様でした。



# 若柵十二社秋祭り

## 奉納大花火

8月27日(土)午後7時31分より、若柵十二社秋祭り奉納大花火がコロ

ナ禍のため、一般への告知を行わないうで、町内の各家庭から花火を楽しんでもらうことで「おうち花火」として打ち上げられました。

打ち上げ時の雨も暫くして止み、轟音が山間に響き渡りましたが、小さな集落の心意気に感動しました。今後の秋祭り奉納大花火の維持継続に期待をします。



皆様に愛されておかげさまで23年 町民とみんなの花火

# 南部万灯御出陣

## 氣づ南會

南部地区の若者で構成する氣づ南會の万灯が製作されて小千谷祭りに出陣し、沿道から暖かい声援を頂いていました。

真人里地区には8月21日(日)お風頃に町内運行によりお披露目がされました。地域のご協力に感謝いたします。



# 全日本少年少女

## 空手道選手権全国大会

### 藤巻紗里奈出場



東京都調布市武蔵野の森スポーツプラザで小学生空手大会最高峰の第22回全日本少年少女空手道選手権が8月10日(水)～11日(木)に組手と形の個人戦が開催され、本村の藤巻紗里奈さんが女子小6の形・個人戦に出場しました。

全国大会出場による良い経験と実績が出来たものと思います。今後の益々の活躍をご期待します。

## 本村 藤巻紗里奈

最初に全国大会出場が決まり、超特大垂れ幕を作ってくれた真人スポーツ少年団役員の皆様、沢山の応援とご声援をくれた町内の皆様本当にありがとうございました。私は沢山の応援をいただき、元気と力をもらいました。

2年前にも、全国大会の切符を手に入れましたが、コロナ禍のために全国大会が中止となってしまい、本当に悔しい思いもしました。今年は、大会に参加できる最後の年でしたので、再び県代表になれたときは本当にうれしかったです。

結果は、初戦敗退でしたが、この大会に参加できた事は貴重な時間となりました。この経験は、これからの稽古の土台となるはずですので、これからも空手を続けていきますので、今まで以上に稽古しないと全国レベルには到底及ばないこともわかりました。今まで以上にたくさん稽古

が必要ですが、先を見据えた稽古に繋げて精進していきます。

応援してくれた皆様、指導者の方々、足のケアに当たってくれた先生、そして一緒に練習してくれたみんなに感謝します。本当にありがとうございました。

# マイナンバーカード

## 出張申請継続する

真人ふれあい交流館を会場に8月9日と10日の出張申請が行われ、各回ともに14名の申請がありました。次回の出張申請は10月19日(水)午前9時から12時まで行われますので、利用される方は市のお知らせなどを確認して申請してください。

# お知らせ

## 【真人「秋の陣」開催】

10月30日(日)に真人ふれあい交流館駐車場にて昨年と同様に収穫祭とテイクアウトを主体に開催予定です。詳細は来月号にてお知らせの予定です。なお、午後からは恒例のよさこいの舞も予定されています。皆様のご来場をお待ちしております。

# 【編集後記】

新型コロナウイルス感染症の第7波では、何時、誰がどこで感染してもとか、身近な方などが感染したなどの話が聞かれてきましたが、市長よりも一日早く10日間の自宅休養を頂きました。感染当初は自宅で会報誌の仕上げや研修会資料の作成に費やし、仲間の皆様のおかげで印刷・配布とお願いして事なきを得ました。まことに感謝でした!! (渡邊)